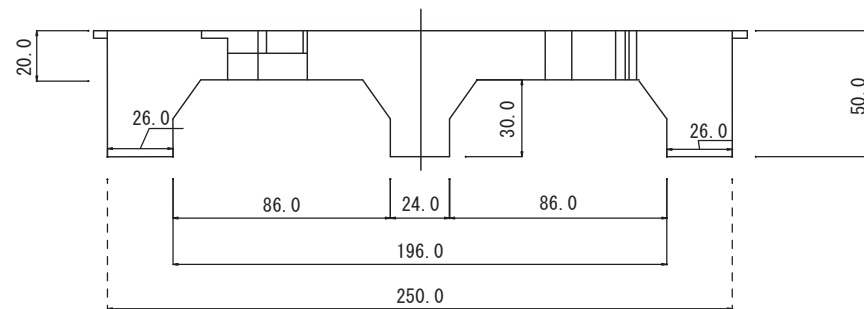
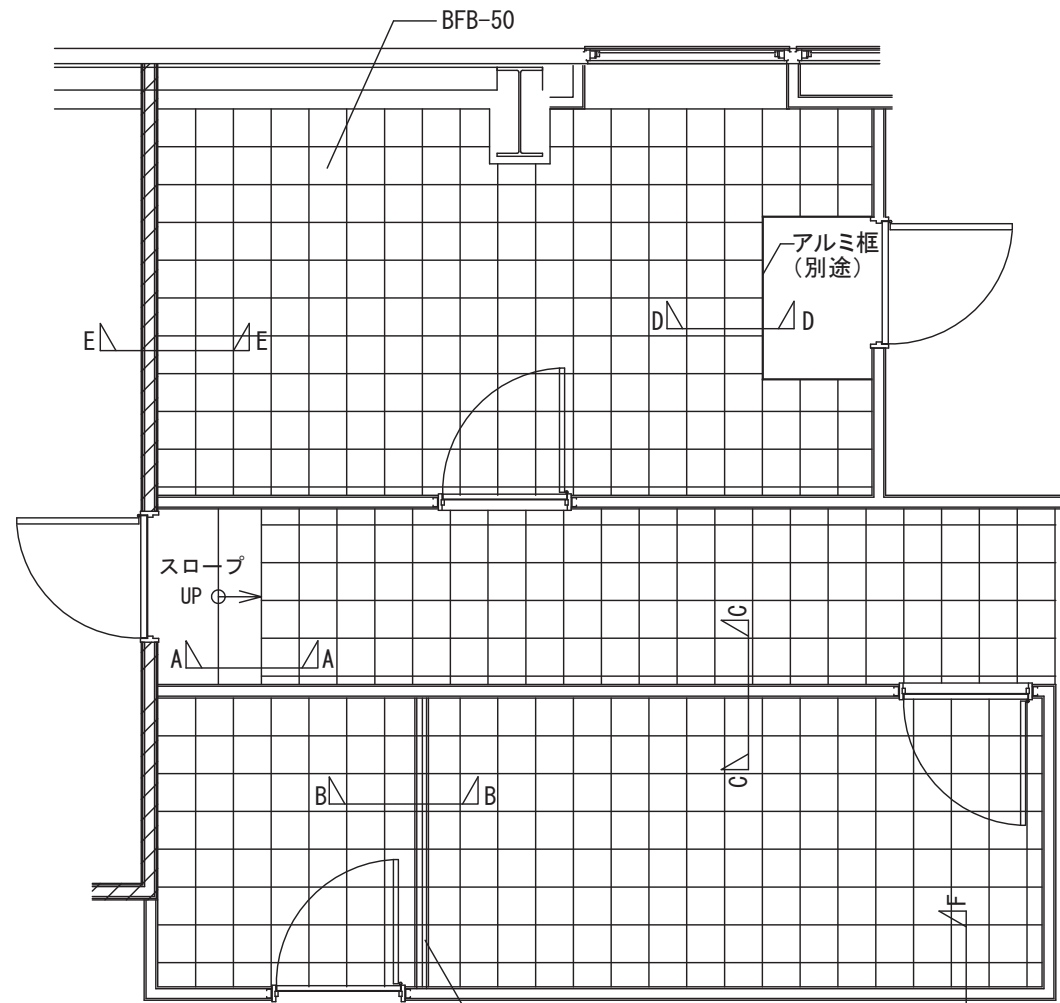


BFB-50 平面図 S=1/3

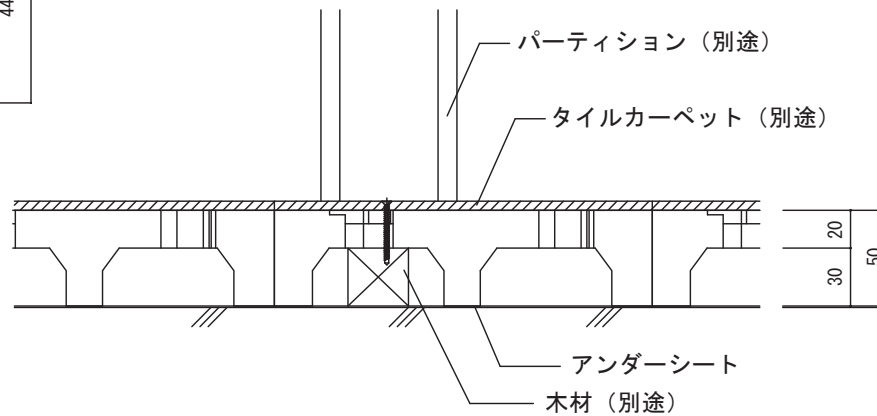
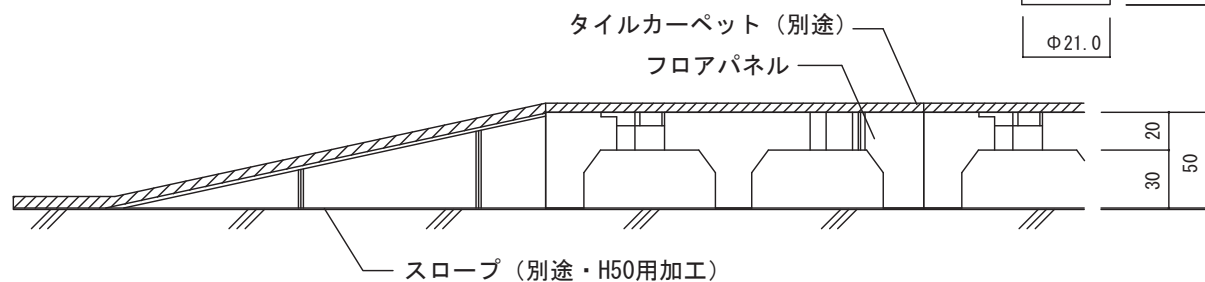
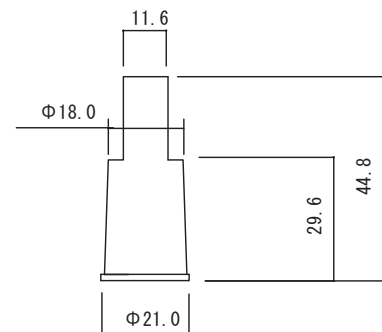


A-A 断面図 S=1/4

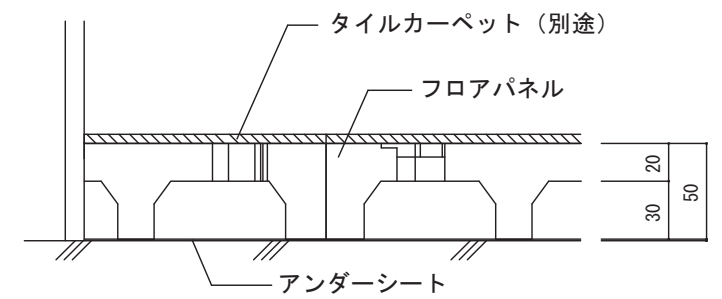


平面図 (割付例) S=1/50

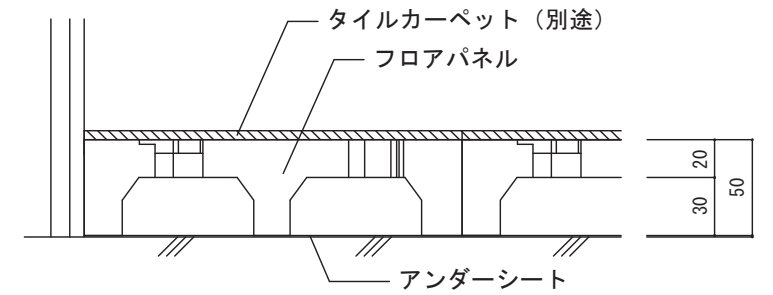
補助脚 (オプション) S=10/17



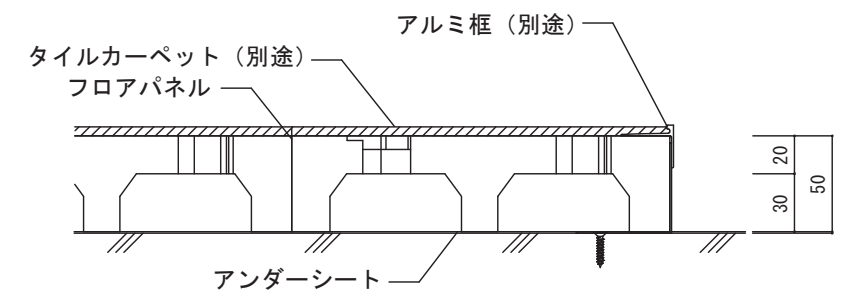
B-B 断面図 S=1/4



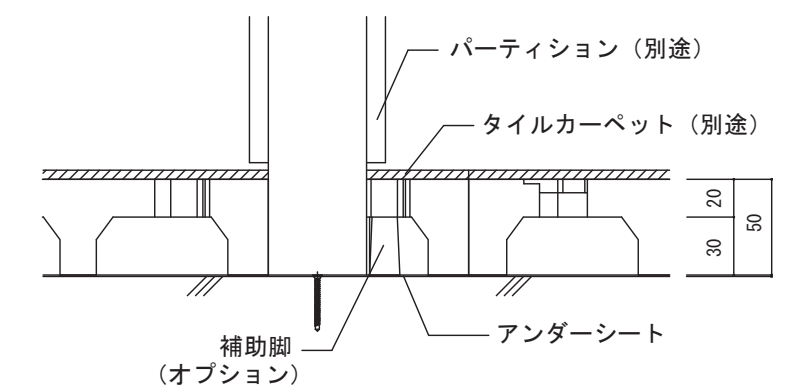
F-F 断面図 S=1/4



E-E 断面図 S=1/4



D-D 断面図 S=1/4



C-C 断面図 S=1/4

**STEPLINE**

ステップライン株式会社  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-10 青木ビル6F

品名・形式:  
樹脂製OAフロア  
置敷きタイプ  
**BFB-50**

図面名称:  
平面図、断面納まり図

縮尺:

サイズ:  
**A3**

作成日:  
**R6.11.12**

備考:

仕様: 本体パネル  
タイプ: W250×D250×H50  
耐荷重性能: 3000N

副資材:  
アンダーシート 専用補助脚

材質: 特殊ポリプロピレン (リサイクル材)  
サイズ: W248×D248×H50  
重量: 約7.7kg/m<sup>2</sup>

オプション副資材:  
スロープ (再生ポリプロピレン)  
アルミ框

仕上げ材:  
ビニルタイル (オプション)  
タイルカーペット (オプション)

株式会社ステップライン 御中

フリーアクセスフロアBF-50Bの  
静荷重試験に関する報告書

2024年 10月 29日  
ものづくり大学技能工芸学部  
建設学科 高橋研究室



〒361-0038  
埼玉県行田市前谷333  
tel. & fax. 048(564)3867

## JIS A 1450(2021)試験報告書 目次

### 試験体数 1種

- ・試験体の名称 BF-50B  
仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用  
試験体の仕上り高さ 57.5mm (クッションシート(厚1.0mm),  
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む)

### 試験項目 1種

- ・静荷重試験(1ユニット)

報告	ページ
1. BF-50B	
1. 1. 静荷重試験(1ユニット)	1
1. 2. 静荷重試験状況	2
1. 3. 試験体図	3

## 1. 1. 静荷重試験(1ユニット)報告書

BF-50B

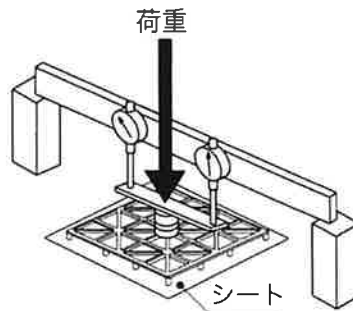
JIS A 1450による静荷重試験の結果を報告する。

日時 2024年 9月 17日

場所 ものつくり大学

方法 JIS A 1450による静荷重試験

- 1)試験体を荷重試験機にセットして、200N載荷し1分後の変位を零点とする。
  - 2)所定荷重を載荷したときの変形量を測定する。
  - 3)荷重を200Nに戻して1分後の残留変形を測定する。
- ・載荷点はユニットの最弱部とする。
  - ・載荷速度は2000N/分とする。
  - ・載荷子はφ50mmの球座つきとする。

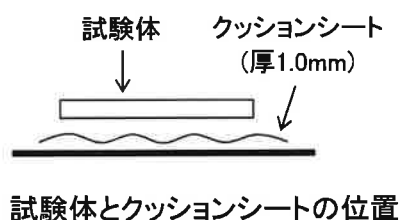


- 設定
- 1)試験体の名称 BF-50B
  - 2)試験体の仕上がり高さ 51.0mm(表面仕上げ材なし、クッションシート(厚1.0mm)あり)
  - 3)試験体の設置 1ユニット
  - 4)試験体の固定 試験機のフレーム上に敷いたクッションシート(厚1.0mm)上に設置  
固定はしていない
  - 5)載荷点 1ユニットの4つの支持脚で囲まれた範囲の中央(下図参照)
  - 6)所定荷重 3000N

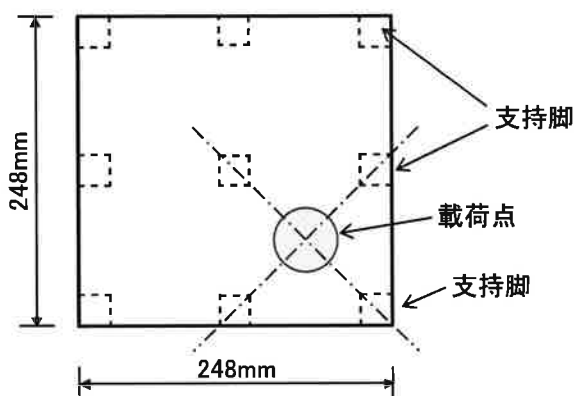
- 評価
- ・所定荷重のときの変形量:5.0mm以下とする
  - ・残留変形量:3.0mm以下とする

結果	試験体	ユニットの高さ※ (mm)	所定荷重の ときの変形量 (mm)	残留変形量 (mm)	観察
	1	50.0	3.49	0.53	試験体の損傷なし、クッションシートの部分的なへこみなどあり
	2	50.0	3.49	0.45	試験体の損傷なし、クッションシートの部分的なへこみなどあり
	3	50.0	3.51	0.47	試験体の損傷なし、クッションシートの部分的なへこみなどあり

※ユニット高さは表面仕上げ材およびクッションシートを含まない高さ



試験体とクッションシートの位置



BF-50Bの載荷点

1. 2. 静荷重試験状況 BF-50B



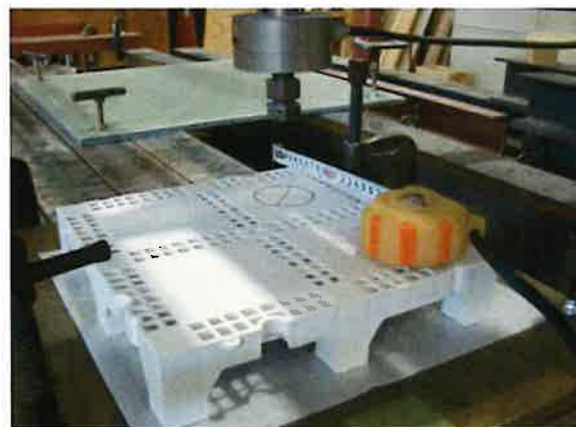
試験体3(載荷前)



試験体3(載荷前)



試験体3(載荷中)



試験体3(載荷後)



試験体3(載荷後)

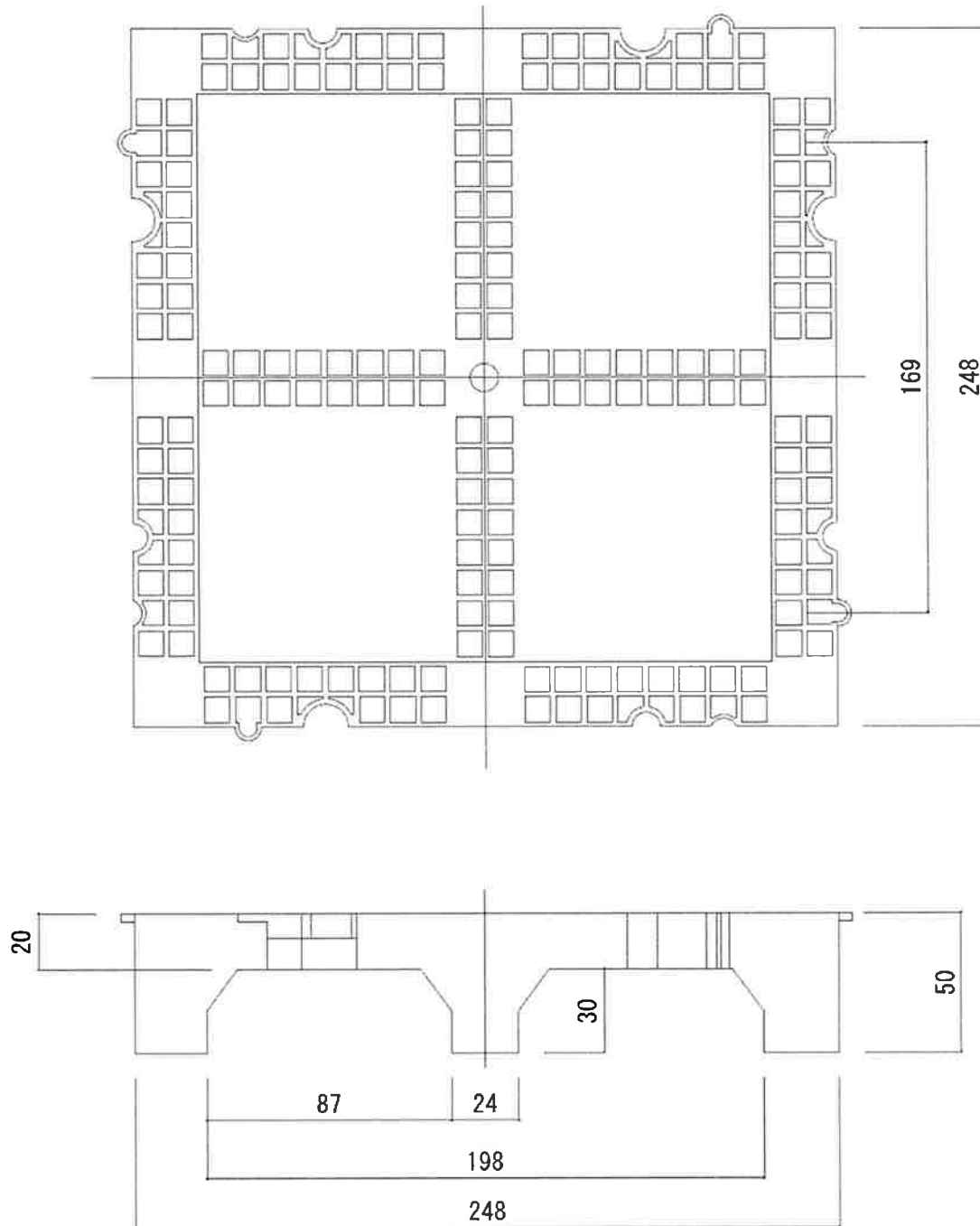


試験体3の試験後のクッションシート

以上

1. 3. 試験体図

BF-50B

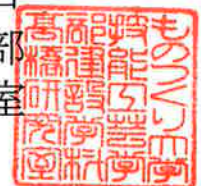


以上

株式会社ステップライン 御中

フリーアクセスフロアBF-50Bの  
衝撃試験に関わる報告書

2024年 10月 29日  
ものづくり大学技能工芸学部  
建設学科 高橋研究室



〒361-0038  
埼玉県行田市前谷333  
tel. & fax. 048(564)3867

## JIS A 1450(2021)試験報告書 目次

### 試験体数 1種

・試験体の名称 BF-50B

仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用

試験体の仕上り高さ 57.5mm (クッションシート(厚1.0mm),  
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む)

### 試験項目 1種

・衝撃試験(4ユニット)

### 報告

### ページ

#### 1. BF-50B

1. 1. 衝撃試験(4ユニット) --- 1

1. 2. 衝撃試験状況 --- 2

1. 3. 試験体図 --- 3



# 1. 1. 衝撃試験(4ユニット)報告書 BF-50B

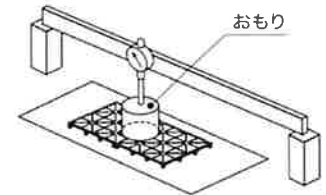
JIS A 1450による衝撃試験の結果を報告する。

試験日 2024年 9月 17日

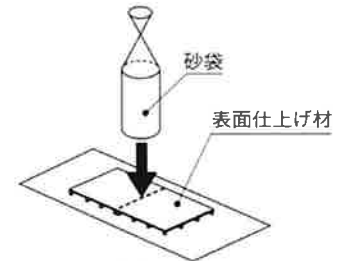
場所 ものつくり大学

方法 JIS A 1450による衝撃試験

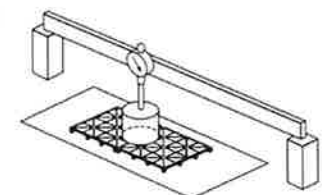
- 1) 試験体を試験用フレームにセットし、200Nのおもりを載せ、その際の変位をゼロ点とする。
- 2) おもりを取り除き、20kgの砂袋(底面の直径190mm)を400mmの高さから落下させる。
- 3) 200Nのおもりを戻して残留変位を測定する。
  - ・加撃点は最弱部とする。
  - ・おもりの底面の直径は70mmとする。
  - ・砂袋はもみほぐしたものとする。



ゼロ点設定(加撃前)



加撃



変形測定(加撃後)

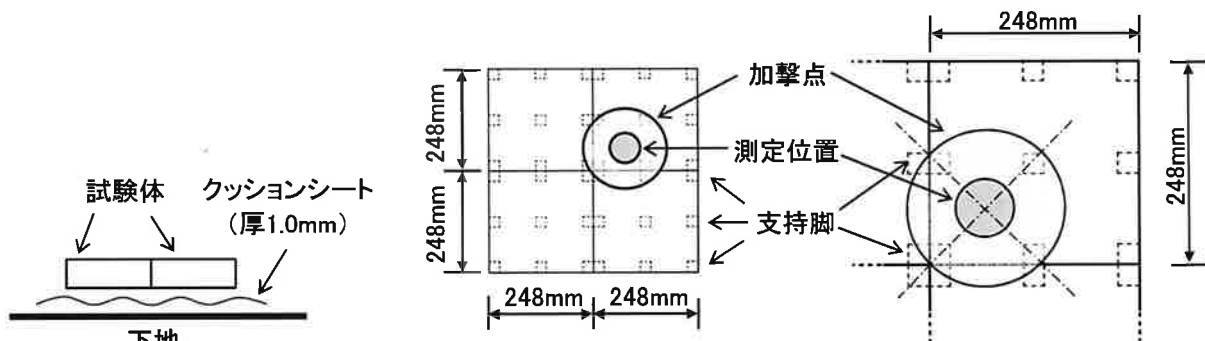
- 設定
- 1) 試験体の名称 BF-50B
  - 2) 試験体の仕上がり高さ 57.5mm
  - 3) 試験体の設置 4ユニット。クッションシート(厚1.0mm)の上に試験体を設置(下図参照)。加撃時の試験体の横ずれ防止のために周囲に木製の枠を設置(次頁写真参照)。
  - 4) 試験体の固定 置き敷き(接着等による固定無し)
  - 5) 加撃点 1ユニットの4つの支持脚で囲まれた範囲の中央(下図参照)。
  - 6) 表面仕上げ材名 タイルカーペット(厚6.5mm)

- 評価
- ・残留変形量: 3.0mm以下とする
  - ・目視による損傷の有無: ないこと

結果

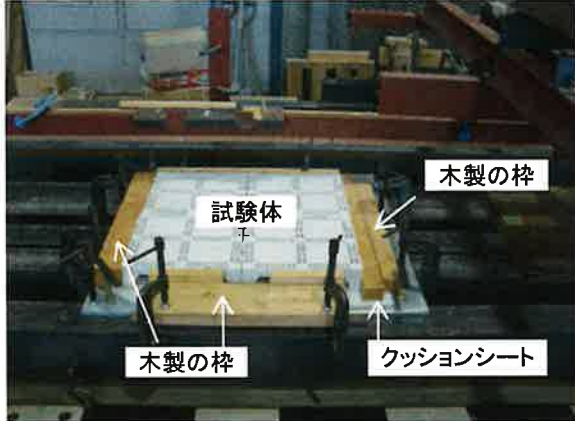
試験体	ユニットの高さ* (mm)	残留変形 (mm)	損傷の有無
1	50.0	0.13	損傷無し
2	50.0	0.21	損傷無し
3	50.0	0.16	損傷無し

※ユニット高さは表面仕上げ材およびクッションシートを含まない高さ

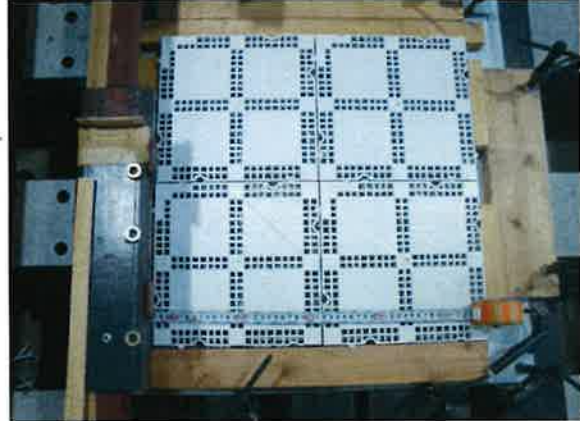


BF-50Bの加撃点

1. 2. 衝撃試験状況 BF-50B



試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体1)



試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体1)



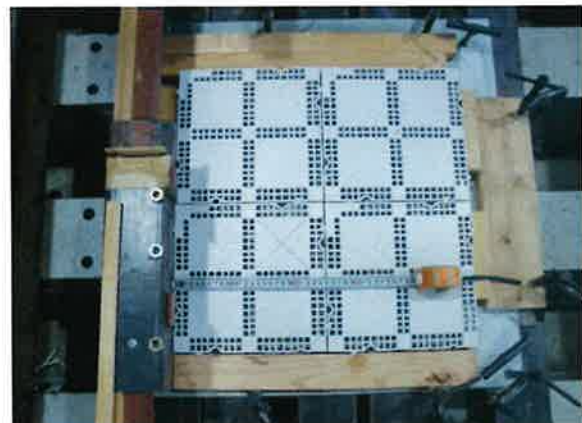
試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体3)



試験状況(加撃前), 仕上材なし(試験体3)



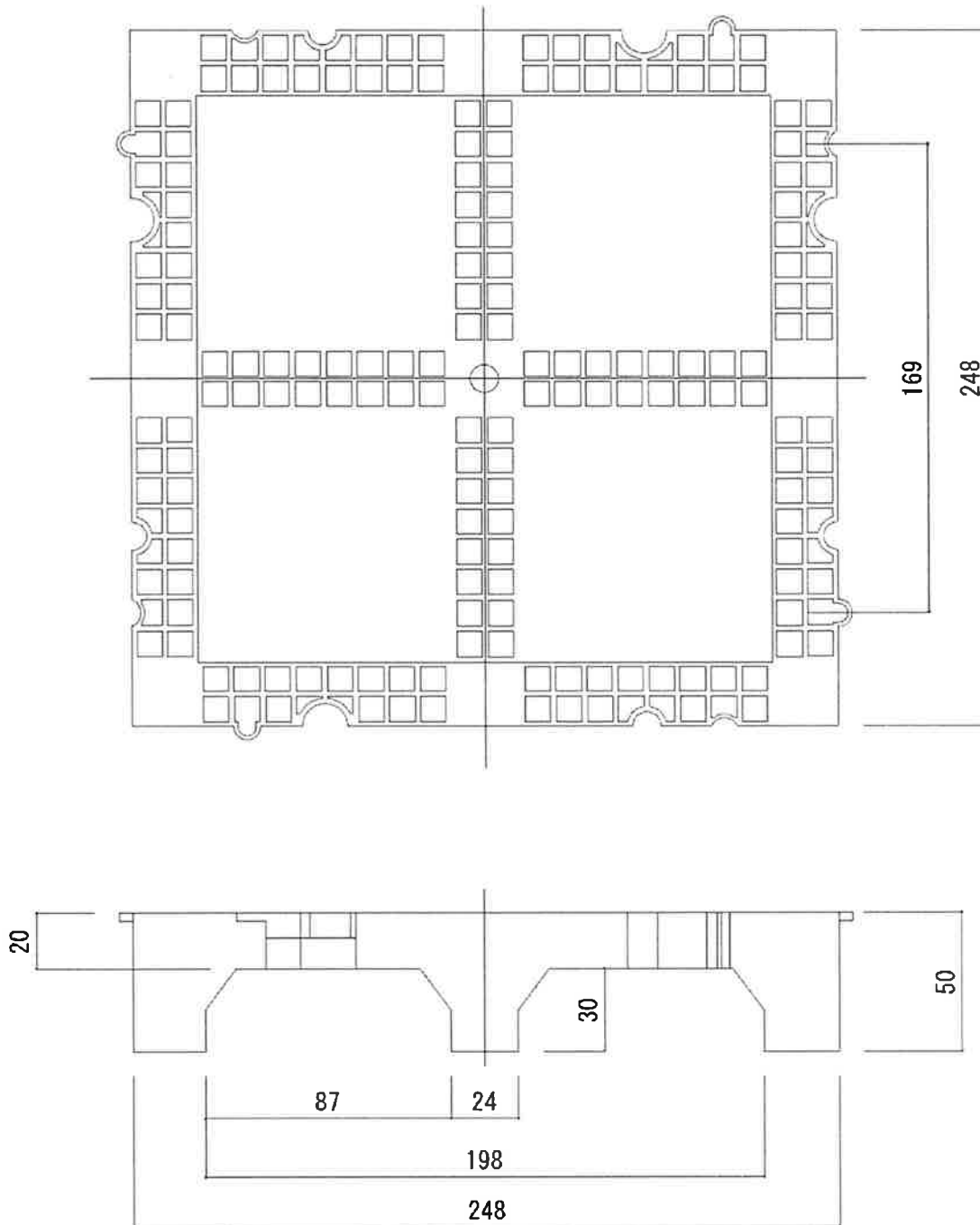
試験状況(加撃前), 仕上材あり(試験体3)



試験状況(加撃後), 仕上材なし(試験体3)

以上

1. 3. 試験体図 BF-50B



以上

ステップライン株式会社 殿

# フリーアクセスフロアの ローリングロード試験結果 報告書

令和6年10月9日

床材料構法研究会



代表 横山 裕



〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-4-20

携帯：090-7273-4241

## 1. 試験項目

フリーアクセスフロアのローリングロード試験

## 2. 試験方法

JIS A 1450 : 2015 の 6.4 に準拠

試験条件 所定荷重値 : 1,000N

往復数 : 5,000

走行速度 : 10m/分

## 3. 試験体他

BF-50B

置敷タイプ

ユニット : 250mm × 250mm × H50mm

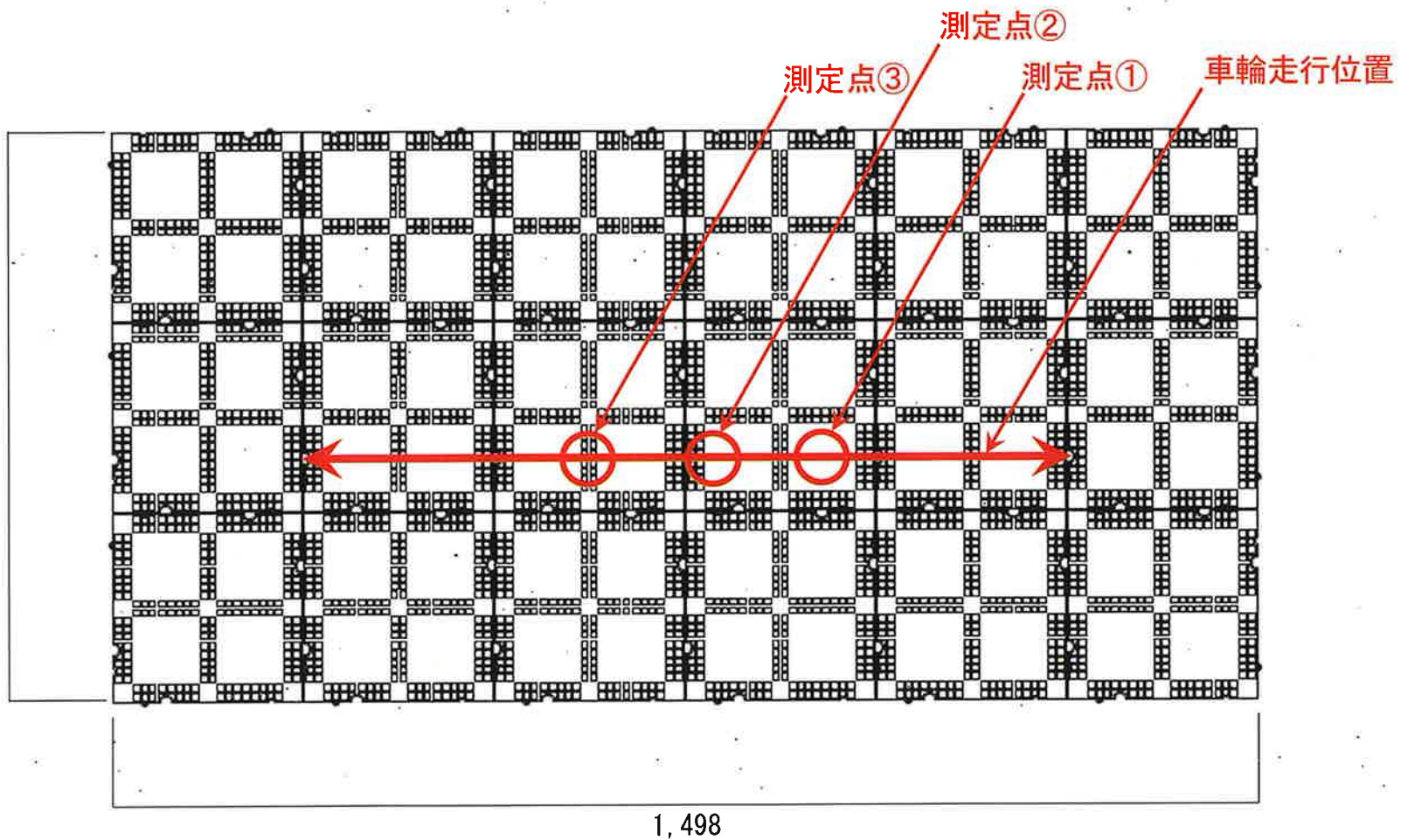
ユニット数 : 3 × 6 = 18 ユニット

アンダーシート : ポリプロピレン発泡体 1mm 厚

## 4. 試験体の設置状況および車輪走行位置, 測定点

添付図の通り

748



添付図 試験体の設置状況および車輪走行位置, 測定点

# ローリングロード試験結果

試験体:BF-50B

置敷タイプ

250mm×250mm×H50mm

試験日:令和6年9月11~12日

以下に、JIS A 1450に準拠して結果を示す

- a) 所定荷重値:1,000N
- b) 往復数:5000(走行速度:10m/分)
- c) 試験体のユニット数, 設置状況および負荷位置, 測定点:添付図参照  
ユニット数:3×6=18ユニット  
設置状況および負荷位置:添付図参照  
測定点①~③の変形量を測定
- d) 車輪の直径, 幅及び硬さ:直径150mm, 幅30mm, 硬さ90HS
- e) ユニット高さ:50mm(タイルカーペット込みで56.5mm)
- f) 変形量:下表参照

測定点	変形量	備考
①	0.30mm	試験体上の車輪走行位置(添付図参照)に ローリングロードを載荷
②	0.34mm	
③	0.30mm	

g) 損傷の有無:なし

h) がたつきの有無:なし

i) 表面仕上げ材名:6.5mm厚タイルカーペット(東リ製GA-100)  
ピールアップボンド(東リ製エコGAセメント)で固定  
アンダーシート:ポリプロピレン発泡体1mm厚

## 結果の評価

残留変形量:0.34mm

損傷の有無:なし

がたつきの有無:なし

株式会社ステップライン 御中

フリーアクセスフロアBF-50Bの  
燃焼試験に関する報告書

2024年 10月 29日  
ものづくり大学技能工芸学部  
建設学科 高橋研究室



〒361-0038  
埼玉県行田市前谷333  
tel. & fax. 048(564)3867



## JIS A 1450(2021)試験報告書 目次

### 試験体数 1種

- 試験体の名称 BF-50B
  - 仕様 置敷式フリーアクセスフロア 3000N用
  - 試験体の仕上り高さ 57.5mm クッションシート(厚1.0mm),  
タイルカーペット(厚6.5mm)を含む

### 試験項目 1種

- 燃焼試験(1ユニット)

報告	ページ
1. BF-50B	
1. 1. 燃焼試験(1ユニット)	1
1. 2. 燃焼試験状況	2
1. 3. 試験体図	3

## 1. 1. 燃焼試験(1ユニット)報告書

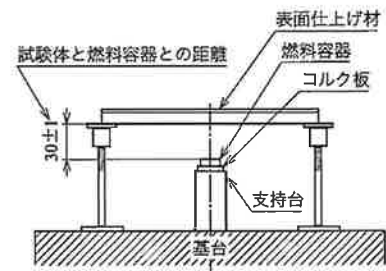
BF-50B

JIS A 1450による燃焼試験の結果を報告する。

日時 2024年 9月 17日

場所 ものつくり大学

方法 JIS A 1450による燃焼試験  
1)試験体の下部30mmに燃料容器を置く。  
2)燃料に着火して燃料が燃え尽きてからの残炎時間を測定する。  
・表面材を敷設して観察する。  
・試験体に着火しない場合は残炎時間0秒とする。  
・残炎時間の測定は60秒までとし、60秒を超えるものは「60秒以上」とする。

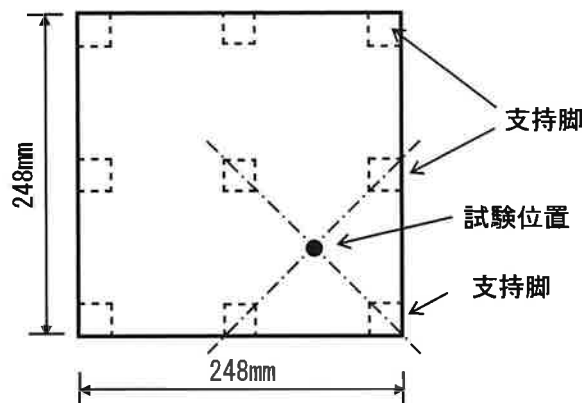


設定 1)試験体の名称 BF-50B  
2)試験体の仕上がり高さ 57.5mm  
3)試験体の設置 1ユニット  
4)燃焼位置 4つの支持脚で囲まれた範囲の中央(下図参照)

結果 残炎時間(秒) 0  
表面仕上げ材名  
タイルカーペット(厚6.5mm)

### 観察

燃料が燃焼している間は試験体裏面のリブ部分にも着火し、溶解物の落下(ドリップ)も観られた。  
燃料が燃え尽きたと同時にリブ部分の火も消えたので、残炎時間を0秒とした。試験体裏面は黒く焦げた。  
燃料の燃焼中にドリップが燃料容器の中に何滴か落ちたが、それによる燃料の消火は観られなかった。  
仕上材(タイルカーペット)の裏面は熱の影響によって一部変化した。



BF-50Bの燃焼位置

1. 2. 燃焼試験状況

BF-50B



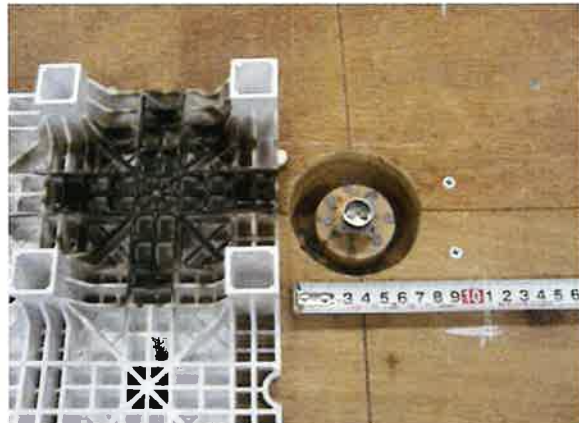
試験状況(試験前)



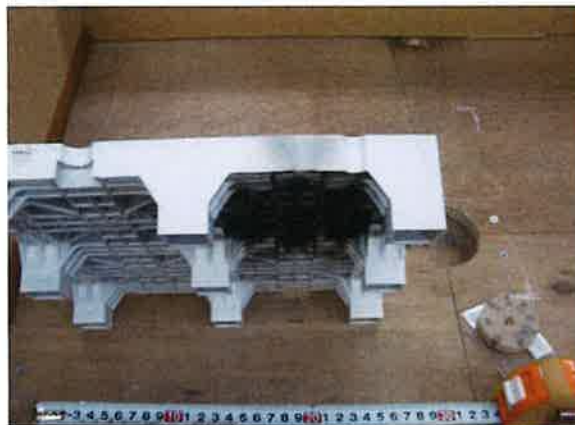
試験状況(試験中)



試験状況(試験中)



試験後後の試験体裏面と燃料容器内外に  
落下した溶解物の状況



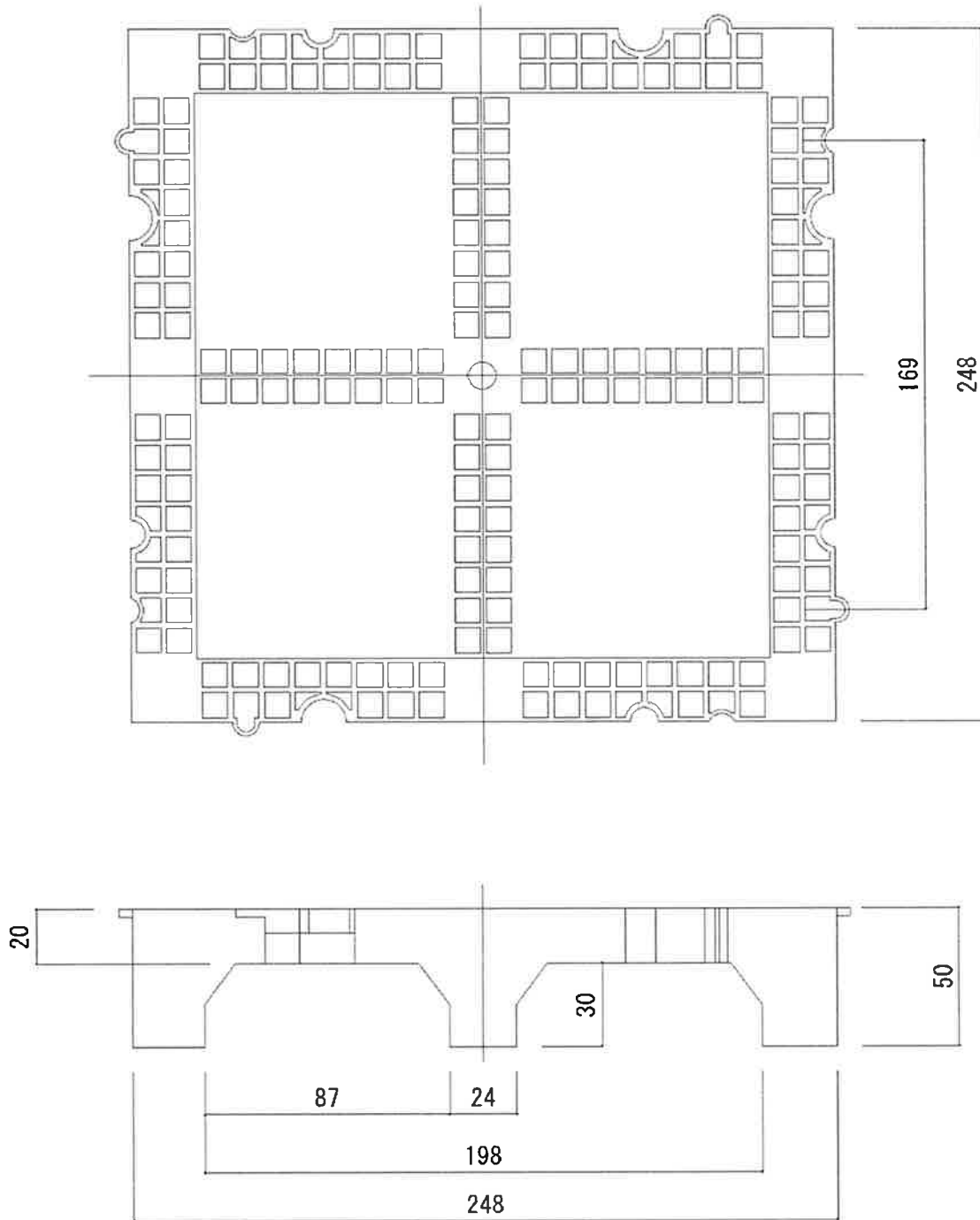
試験後の試験体



試験後の仕上材(タイルカーペット)裏面の状況  
燃焼の熱によって一部変化した

以上

1. 3. 試験体図 BF-50B



以上

## 品質性能試験報告書

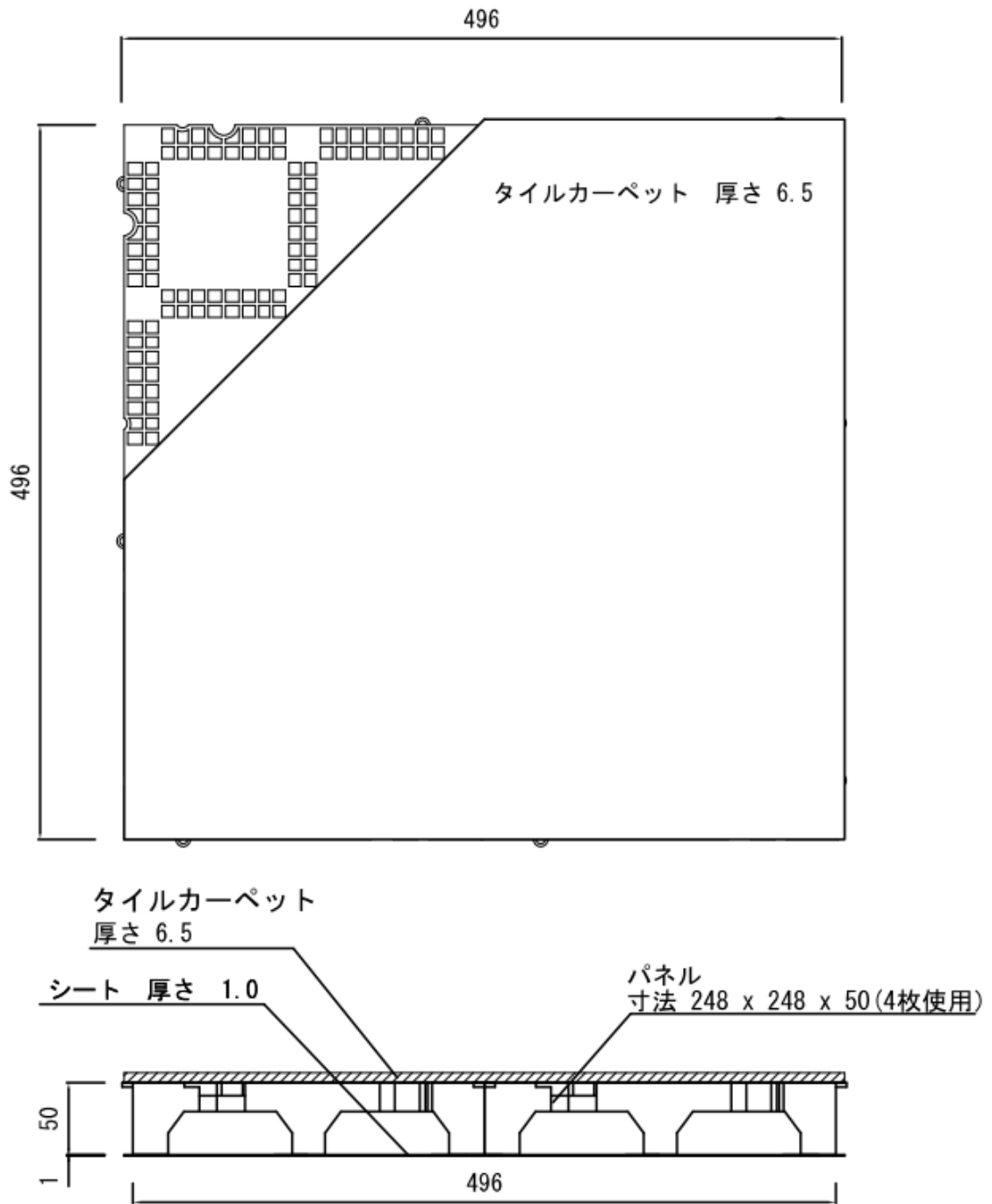


一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	フリーアクセスフロア「BF-50B」の帯電性試験			
依頼者	名称：ステップライン株式会社 所在地：東京都港区虎ノ門4-1-10 青木ビル6階			
試験体 (依頼者 提出資料)	種類	置敷式		
	寸法	496 mm×496 mm		
	床高さ	57.5 mm		
	ユニットの高さ	51 mm		
	構成材	パネル	248 mm×248 mm×50 mm	
		シート	クッションシート 1.0 mm	
	表面仕上げ材	タイルカーペット 厚さ 6.5 mm		
	数量	1体		
	参照：図1及び図2（試験体）			
試験方法	JIS A 1450（フリーアクセスフロア試験方法）6.6 帯電性試験に従って行った。			
試験結果	最大帯電電位 (V)	半減時間 (ms)	U 値	
	104	9999 以上	2.3	
	99	9999 以上		
	103	9999 以上		
(注) 試験は、外部に委託して行った。				
試験期間	2024年 10月18日			
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 菱沼 匠 (主担当)			
試験場所	試験委託先：一般財団法人 カケンテストセンター 東京事業所 (埼玉県川口市幸町1-7-22)			

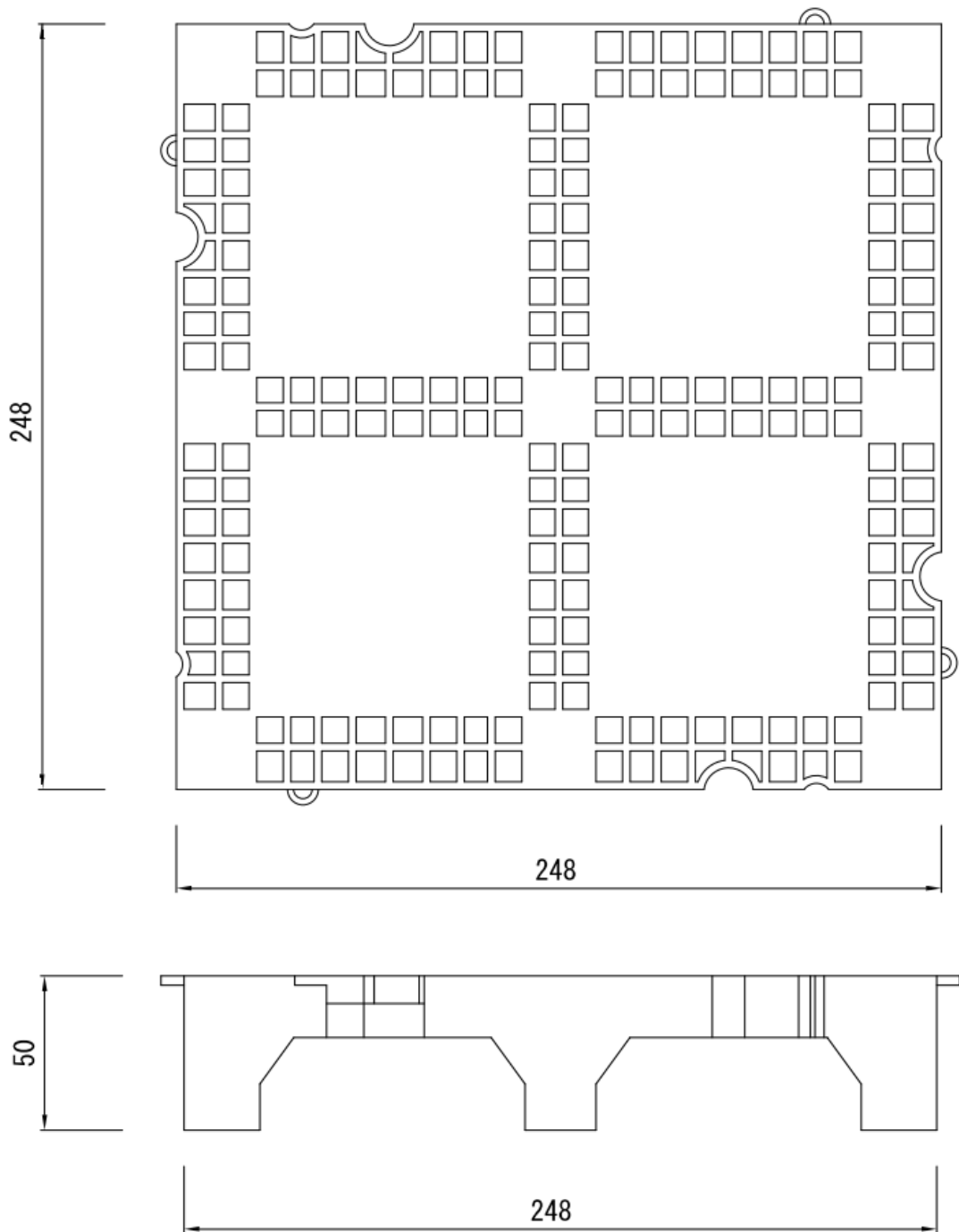
単位 mm



(依頼者提出資料)

図 1 試験体 (全体図)

単位 mm



材質：ポリプロピレン

(依頼者提出資料)

図 2 試験体 (パネル)

以上

## 品質性能試験報告書



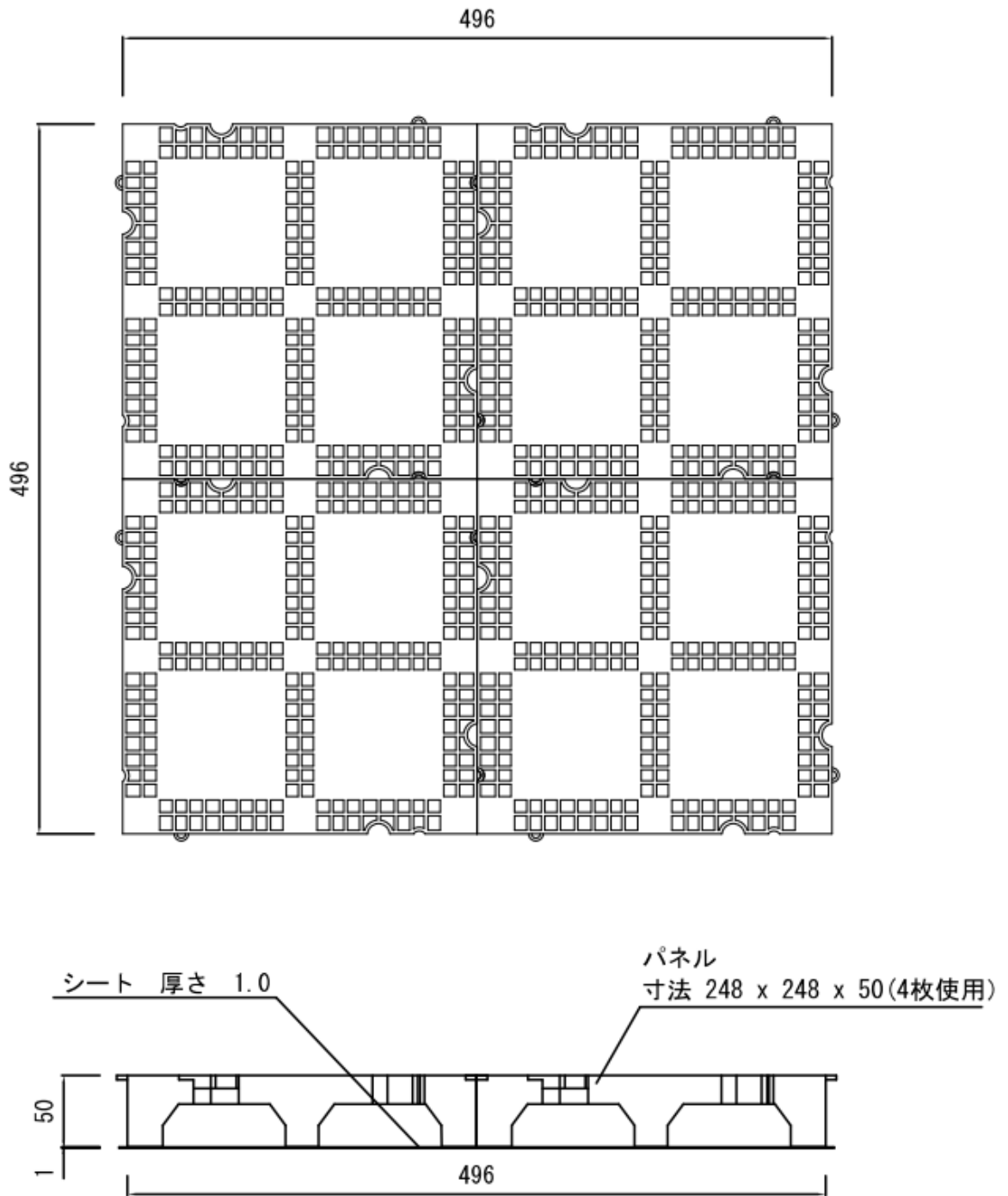
一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	フリーアクセスフロア「BF-50B」の漏えい抵抗試験		
依頼者	名称：ステップライン株式会社 所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-10 青木ビル 6階		
試験体 (依頼者 提出資料)	種類	置敷式	
	寸法	496 mm×496 mm	
	床高さ	57.5 mm	
	ユニットの高さ	51 mm	
	構成材	パネル	248 mm×248 mm×50 mm
		シート	クッションシート 1.0 mm
	数量	1体	
(注) 試験時は表面仕上げ材を敷設していない。 参照：図1及び図2 (試験体)			
試験方法	JIS A 1450 (フリーアクセスフロア試験方法) 6.7 漏えい抵抗試験に従って行った。		
試験結果	抵抗値 ( $\Omega$ )		
	4.2×10 <sup>11</sup>		
(注) 試験は、外部に委託して行った。			
試験期間	2024年 10月18日		
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 菱沼 匠 (主担当)		
試験場所	試験委託先：一般財団法人 カケンテストセンター 東京事業所 (埼玉県川口市幸町 1-7-22)		



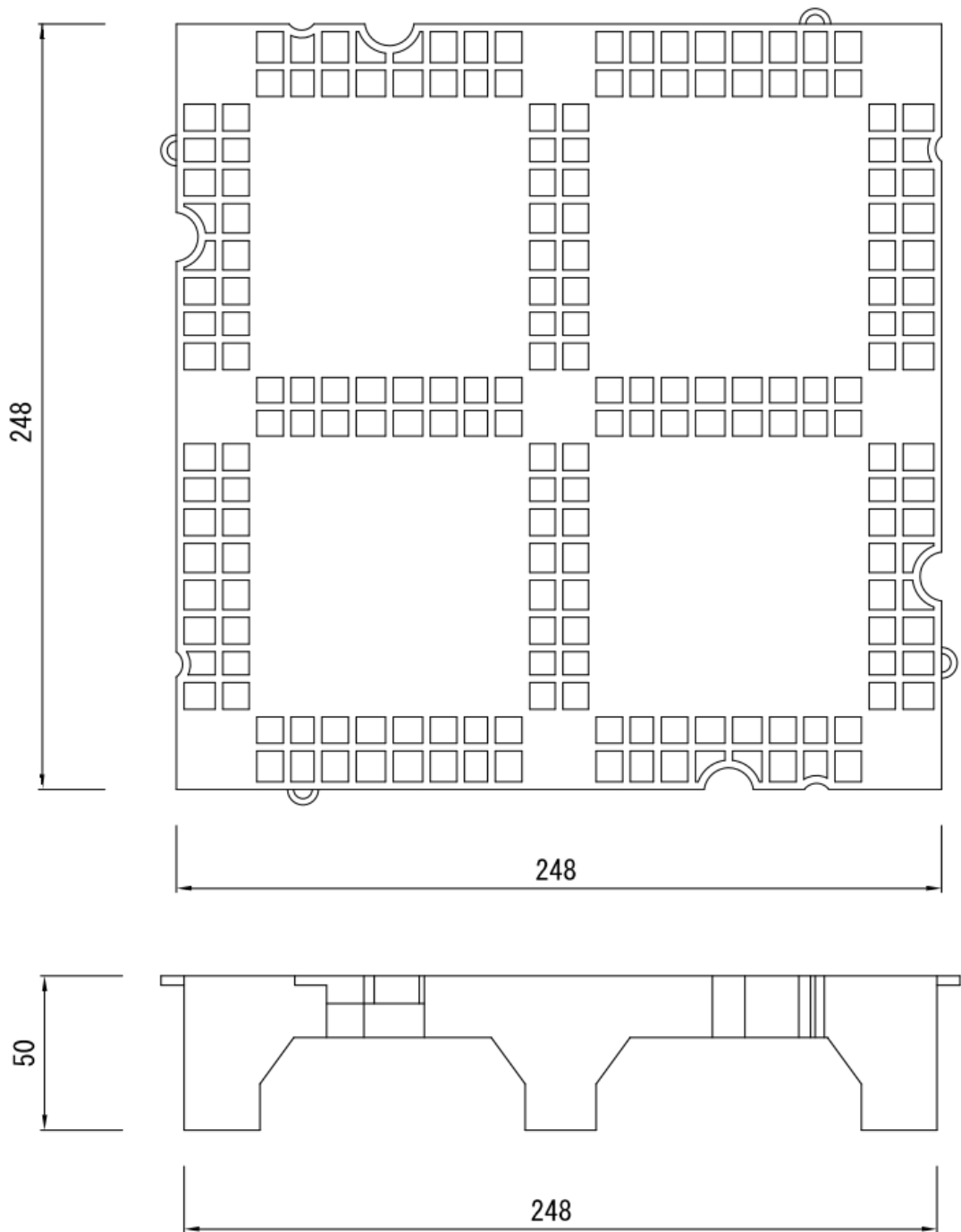
単位 mm



(依頼者提出資料)

図 1 試験体 (全体図)

単位 mm



材質：ポリプロピレン

(依頼者提出資料)

図 2 試験体 (パネル)

以上

ステップライン株式会社 御中

# フリーアクセスフロアの 振動試験結果 報告書

令和6年10月9日

床材料構法研究会



代表 横山 裕



〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-4-20

携帯：090-7273-4241

1. 試験項目

フリーアクセスフロアの振動試験

2. 試験日

令和6年9月12日

3. 試験方法

JIS A 1450 : 2015 の 6.8 に準拠

4. 試験体および試験条件他(添付図 1 参照)

試験体 : BF-50B

置敷タイプ

250mm×250mm×H50mm

a) タイルカーペット上端までの高さ : 56.5mm

b) タイルカーペット

厚さ 6.5mm(東リ製 GA-100), ピールアップボンド(東リ製エコ GA セメント)で固定

c) アンダーレイ : ポリエチレン発泡体 1mm 厚

試験条件 :

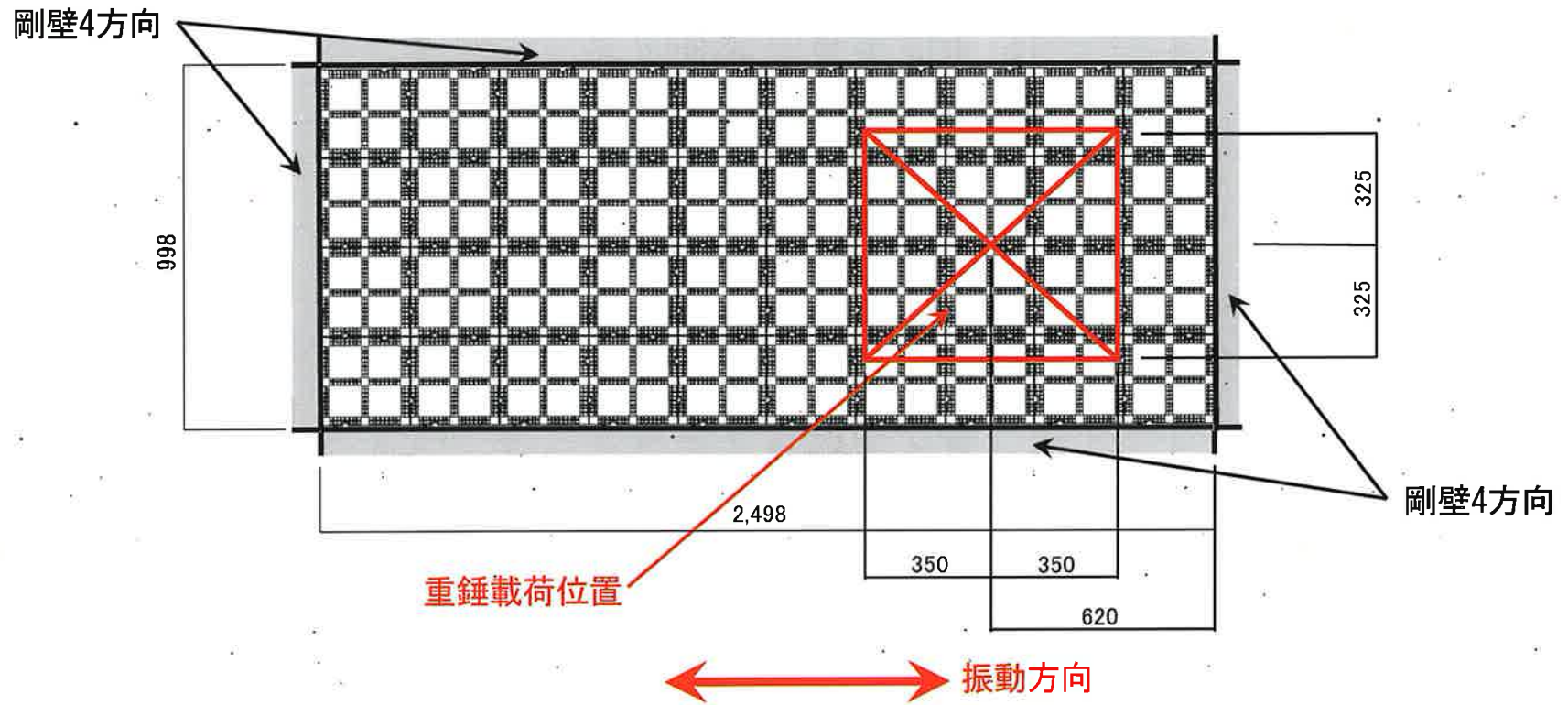
a) 所定のおもりの質量 : 350kg

b) 所定の加速度 :  $1,000\text{cm/s}^2(1\text{G})$

c) 剛壁 : 4 方向

## 5. 測定項目

- ・加振後のパネルの脱落および試験体の損傷，隙間，水平移動，パネルのせり上がりなどを目視で観察し，ある場合はその状態を記録
- ・加振後のパネルのへこみの有無を目視で観察し，ある場合はへこみ量を直定規と隙間ゲージで測定



添付図 試験体の設置状況

## 振動試験結果

試験体：BF-50B

置敷タイプ

250mm×250mm×H50mm

- a) 所定のおもりの質量：350kg
- b) 所定の加速度：1,000cm/s<sup>2</sup>(1G)
- c) パネルの脱落及びせり上がり，試験体の損傷，隙間および水平移動(目視)の有無：なし  
パネルのへこみの有無，へこみ量：なし
- d) ユニットの高さ及びユニットとおもりの位置関係  
ユニット高さ：50mm  
ユニットとおもりの位置関係：添付図 1 参照
- e) 表面仕上げ材名及び固定方法：6.5mm 厚タイルカーペット(東リ製 GA-100)，ピールアップボンド(東リ製エコ GA セメント)で固定
- f) 試験体の設置状況(周囲壁の設置の有無および位置)：剛壁  
4 方向(添付図 1 参照)

g) ゴム付き調整脚の材質, 硬度: エチレンプロピレンゴム,  
硬さ 90HS

h) その他所見: なし